平成２５年４月１０日
第５４号
日本テクノ協力会・日電協（水戸）発行

でんでん・みと情報

長嶋さんと松井さんに国民栄誉賞

５月５日・子供の日に授与

長嶋さん巨人入団（１９５８年）から５５周年
松井さんの現役時代の背番号「５５」

こんにちは。吾輩は猫のでんでんです。

ことしは、人間の皆さまたちが楽しみにしていた桜の花見も、全国各地が「春の嵐」に襲われ、美しい花も残念ながらアットいう間に散ってしまったね。人間さまも自然には勝てない。もうすぐ来る新緑の季節を楽しんだらいいよ。

元巨人監督・長嶋茂雄さん（７７）と元大リーグ選手の松井秀喜さん（３８）に国民栄誉賞が贈られることになったね。元巨人の監督と選手の師弟受賞である。

長嶋さんと松井さんは、人間さまの世界では人格、実績ともに認められ尊敬される立派な方だ。吾輩も大いに祝福したいね。

今年が長嶋さんの巨人入団（１９５８年）から５５周年であることと、松井さんの現役時代の背番号「５５」にちなみ、５月５日の子供の日に表彰することを検討しているとのこと。授与する首相官邸にも粋なところがあるね。

長嶋さんについて４月３日の朝日新聞に次のようなことが掲載されていたね。

長嶋選手が３９年前に引退するとき、〝天声人語〟欄は書いている。

「だれにでも愛される、幸福な人だ。子供たちの憧れになり、若い娘さんにも中年の女性にも好かれる。その女たちより、男たちにもっとほれられる」と。

長嶋さんが２８歳のとき、静岡県と神奈川県境にある箱根山の北部に位置する金時山（標高１２１３m）で撮った写真を、大切に保存し懐かしがっている女性がいる（４月４日、テレビ朝日放映）。その女性は、金時山の頂上にある「金時山娘の茶屋」店主の小見山妙子さん（８８）。小見山さんは６６年の間、多数の登山客に対し、明るく食事などを販売しながら、元気を出して頑張れなど、と励まし続けている現役なんだ。

その小見山さんが忘れない長嶋さんは、若いときから人に好かれていたんだね。ただ、長嶋さんは野球のことを、小見山さんに親しくかなり話したらしいが、小見山さんにはほどんと理解できなかったようだよ。

東京・丸の内に新名所誕生

傑作建築・東京中央郵便局の一部保存し、
高さ２００mの巨大ビル「ＪＰタワー」建設

さて、人間さまの世界では、最近、「アベノミクス」による「円安」、「株価の上昇」などで景気が良くなりつつあるなんて大騒ぎしているね。親方が最近、所用で東京に出かけたようなのでその辺を聞いてみよう。

でんでん　連日、円安になった、株価が上がったと報道されているが、東京に出て景気が良くなっているような感じがしたかね。

親方　でんでんでんクン、きみは単純だね。経済が素人の私に分かるはずがないだろう。ただ、東京に行ってビックリするのは、東京の再開発（地区、ビル、商業施設）事業だね。スカイツリー建設のように想像もつかない規模で計画されているようだよ。好奇心の強いでんでんクンに、東京駅周辺の再開発計画にしたがって旧東京中央郵便局跡地に建設された超高層ビル「ＪＰタワー」を紹介しよう。

「ＪＰタワー」の中に入っている商業施設の「ＫＩＴＴＥ（キッテ）」について、少し時間を使って説明する。

でんでん　「ＫＩＴＴＥ（キッテ）」とは何だね。

親方　でんでんクン、さすがだ。もう興味を持ったかね。

去る４月２日に、２０１３年１０月に復元されて人気の高い東京駅丸の内・駅舎を見ようと、午前１１時ごろ当駅に下車した。

駅舎内を見物後、駅南口の外に立ち左側を眺めると、徒歩で１分ぐらいの超高層ビルに向って大勢の老若男女が歩いて行くのが目に入ったんだ。

この超高層ビルが、東京・丸の内の新名所として、３月２１日にオープンしたばかりの日本郵便が運営する商業施設「ＫＩＴＴＥ（キッテ）」が入っている「ＪＰタワー」だったんだよ。

以前の東京中央郵便局の「表側」はそのまま残して、壁の大時計もそのままついている。この大時計が「ＫＩTTE（キッテ）」を探すときの目じるしになる。

■総務大臣が旧局舎の保存提唱

そのとき、次のことを思い出したね。

モダニズム(近代主義)建築の傑作と名高い旧東京中央郵便局（１９３１年完成）を、高さ２００mの巨大ビルに建て替えると、２００８年に発表されたんだ。

それを知った当時の鳩山邦夫総務大臣が「価値がなくなったら国家的損失」と発言したら、歴史的建造物の保存運動が盛り上がった。

その結果、計画を大幅に見直して、保存部分を拡大し、低層部に旧局舎のデザインを残すことになった。

低層部には東京中央郵便局、ゆうちょ銀行本店、商業フロア、総合ミューアム、国際カンファレンスセンターなどの機能が置かれている。

改装に関していろいろ難癖をつけたと話題になった鳩山氏は、オープニングセレモニーには、呼ばれなかったようだ。

私は、この勝敗の軍配は鳩山氏に上がったと思っているが、でんでんクンはどう思うかね。

■東京・丸の内街は大きく変わる

私は「ＪＰタワー」へ流れている人の様子を見たとき、東京・丸の内は、大衆に人気のある街に大きく変わりつつあるなあ、と強く感じたね。

工場勤務時代によく出張（旧関東通産局へ）で、東京駅丸の内口を利用したことがある。その経験などから、東京・丸の内と言えば、ビジネスマンが忙しく足早に行き交うところである、との印象が強かったので特にそう思ったのかも知れないね。

「ＪＰタワー」の商業施設「ＫＩＴＴＥ（キッテ）」

開館１２日間で来館者数１００万人突破

でんでん　大勢の人が歩いて行くのが目に入ったというが、どれほどの数なのかね。

親方　きびしい難しい質問だね。途切れることのない人の流れだった、と言うほかないね。でんでんクンはこれでは満足しないだろうから、次のことを付け加えておこう。日本郵便は、「ＫＩＴＴＥ（キッテ）」が３月２１日に開館してから１２日となる４月１日までの来館者数の合計が、早くも１００万人を突破したと発表している。

同時に「これからも丸の内で働く方はもとより、ショッピングや出張、観光でお越しのお客さまに気軽にお立ち寄りいただきたい」とコメントしているね。

１日平均８万人余だ。凄い人数だ。地方では考えられない大きなことだよ。

でんでん　まず「ＪＰタワー」の規模を知りたいね。

親方　でんでんクンよ。良い質問だ。最初に全体を知っておくことが必要なんだ。

★「ＪＰタワー」の概要は、次のとおりである。

事業主：日本郵便（株）、東日本旅客鉄道（株）三菱地所（株）

設計：三菱地所設計

施行：大成建設（株）

階数：地上３８階・地下４階・塔屋３階

高さ：２００ｍ

敷地面積：　１１６００㎡（　３５００坪）

延床面積：２１２０００㎡（６４０００坪）

エレベーター数：乗用３２台、貨物用２台

駐車台数：２６０台

フロア構成：地下１階～地上６階・『**商業施設「ＫＩＴＴＥ」**、東京中央郵便局、学術文化施設等』

８階~３８階・オフィス『コニカミノルタホールディングス、三菱東京ＵＦＪ銀行ほか２社』

「ＫＩＴＴＥ（キッテ）」は「切手」と「来て」から

ショップ、レストラン９８店舗

でんでん　日本の人間のみなさんは大したもんだよ。苦労はするだろうが、高さ２００ｍの超高層ビルを思うように建ててしまうんだね。

４月５日の読売新聞に、近くの東京・大手町で建設中の同新聞東京本社新社屋（３３階建て）が、完成時の高さ２００ｍに達した。その上棟式が４日、建設現場で行われたとの報道を、親方は読んでいたね。

日本の建築技術は、全世界から大いに信頼されている、と吾輩も聞いている。

それでは日本郵便が、初めて手がける商業施設「ＫＩＴＴＥ（キッテ）」の概要を聞きたいね。また「ＫＩＴＴＥ（キッテ）」という名は、どこからとったのかね。

親方　「ＫＩＴＴＥ（キッテ）」という名称には、「切手」と「来て」の言葉をかけているとのことだよ。

この商業施設は、地下１階から地上６階のフロアに広がり規模が大きいので、ポイントだけの説明になる。了解してくれたまえ。

ここには全国各地のスイーツ(ケーキ、お菓子)、雑貨、フアッションなどのショップのほか、東京初出店のレストランなど計９８店舗が入っている。店舗面積は次のとおりである。

ショップ　：面積５２００㎡(１５００坪)　　７１店舗

レストラン：面積４２００㎡(１３００坪)　　２７店舗

でんでん　館内はかなり広いようだね。人出と賑わいはどうだったかね。そして感想は。

親方　人でいっぱいだったよ。東京駅や上野駅の改札口周辺の人出の感じだった。

昼食時だったので、レストランに入ろうとしたら、どこも長い待ち行列でね。

列が短い洋食店に並んでも３０分ほど待たされたよ。

いっぱいの人の中では、４０～５０代以上の〝女子会〟（注１）グループや定年退職後の老夫婦が、目に付いたね。また、女性の目つきが、館(店)内を周っているときは楽しみいっぱいで、男性と全く違っていたね。

（注１）〝女子会〟：主に女性だけで飲食店などで集会を開き、女性だけで話をする宴会のこと。男性がいると話しにくいことがあっても女性だけだとストレス発散やそのまま話ができるメリットがあり定着している。

６階庭園から復元東京駅丸の内駅舎と新幹線が一望

２.３階の博物館で学術標本無料・見学

８２年前の局建設・重労働工事写真展示

でんでん　「ＫＩＴＴＥ（キッテ）」は、買物と食事を楽しめるところのようだが、他に見どころの施設はあるのかね。

親方　でんでんクン良い質問だ。それがあるんだ。つぎの①②③の場所だ。時間の都合で①には寄れなかったが、資料をもとに記載しておく。いずれも無料。

①　博物館「インターメディアテク」

２階と３階の１角にあるのが、博物館「インターメディアテク」だ。日本郵便と東京大学が運営し、大型動物の骨格や珍しい植物標本など、東大が所蔵する貴重な学術標本約７０００点が展示されている。

古びた棚や展示台は、東大学内の備品を再利用したものだ。レトロな雰囲気の中、珍しい標本に囲まれて、ちょっと学術的なひとときを過ごせる。

②「ＫＩＴＴＥガーデン」

６階にある屋上庭園「ＫＩＴＴＥガーデン」。ここからは復元された東京駅丸の内駅舎と、発着する新幹線や在来線を一望できる。

ここから絶え間なく発着している新幹線と特急列車などの勇姿を眺めていると、胸が躍る気がしたね。鉄道ファンや子どもたちが見たら歓喜するだろうと思ったよ。

②　旧東京中央郵便局の局長室

４階の東京駅に面した場所にあるのが、１９３１年に建てられた旧東京中央郵便局の局長室を再現した部屋だ。旧局長室と同じ場所に位置し、柱や壁板は旧局舎のものを修復して使っている。

この部屋に入り、興味深く感じたのは、部屋の中に張ってある数枚の写真だったね。これは当郵便局を８２年前に建設した時、工事現場を撮ったもの。

半纏を着た大勢の作業員が、建設機械を使わないで力仕事をしている姿をみると、きつかったろうなあと思ったね。

なお、先月の読売新聞に次のような記事があった。参考までに掲載ておく。

「代々の局長は、東京駅から鉄道で全国に運ばれる郵便物をここから見届けてきた。電子メール全盛の時代だが、この部屋で郵便の歴史に思いをはせてみてはどうだろう」

「ＫＩＴＴＥ」の内装環境設計は隈　研吾・東京大学教授

歌舞伎座と歌舞伎座センター総合設計も同博士

でんでん　説明ご苦労さんでした。きょうは時間があるので、ほかに言いたいことがあったら聞いておくよ。

親方　そうか、本号はこれで終わりにしようとしたのだが、でんでんクンは好奇心があるし、せっかくの機会だから、よく分からないものを紹介しておこう。

でんでん　もったいぶって、何だねその話とは。

親方　「ＫＩＴＴＥ（キッテ）」の内装のことだ。後日、知ったのだが商業施設「ＫＩＴＴＥ（キッテ）」の内装環境設計は、建築家の隈（くま）研吾（けんご）・東京大学教授が担当しているんだ。

隈（くま）博士は、４月２日開館した東京銀座の歌舞伎座と歌舞伎座タワーの総合施設も設計しているんだよ。

そのような偉い先生が設計したものに興味と関心を持たず、現場で気にもしなかったのは、芸術心が不足しているのかね。

でんでん　芸術心が足りないなんて、いまさら言ったって仕方がないよ。

人間さまの中には、その価値をよく理解し、認めるハイレベルの人がくらでもいるんだよ。その人たちのためにも紹介してあげたら、大いに喜ぶと思うね。

親方　そうだなあ。では、各階内装のあらすじを紹介しよう。

★フロア別にコンセプト（企画の中心になる考え方）に応じた素材が使用されている。

地下１階：全国ご当地名産フロア

素材テーマは「和紙」。特長的な陰影を生み出す和紙を光壁とすることで、華やかな空間を演出している。

１階：つなぐ、つながるフロア

玄関ともなる１階は、日本を代表する「さくら」を使用した内装で色味・肌触りのある空間をイメージ。

バッグや小物、洋服からスイーツ、カフェ、花屋など１３の店が開店。

２階：大人の女性のリアルクローズフロア

「大人の女性のリアルクローズ（注２）」をテーマにデザインや素材にこだわる感度の高いファション・ファション雑貨が計１１店舗オープン。

（注２）リアルクローズ：庶民に手が届き、着回しが効くような洋服。

３階：日本の美意識フロア

３階は、ガラスに布を挟み、織り込まれた布の上品な表情が現われる空間になっている。丸の内から新たに発信する「日本の美意識」をテーマに、男女を問わず楽しめるファションや服飾雑貨１２店舗。

４階：古と新しい感性の融合フロア

４階は、金属粉を混ぜ込んだ左官仕上げの壁にすることで味わい深い表情を生み出している。個性的なライフ提案型の店舗が並ぶ。

５階：わが街のぬくもりフロア

５階は全国各地から地元の名店・人気店が集まるレストランフロアで、「くり」を細かく積層させた繊細で陰影のある内装デザインが特徴。

北海道の人気回転寿司「回転寿司 花まる」や旭川ラーメン「ばいこうけん東京」、明治４２年創業の牛肉専門店「名産伊勢肉 豚捨」など、多彩な飲食店が東京初出店。

６階：日本のおもてなしフロア

ＪＰタワーの商業施設・最上階の６階は、「日本のおもてなし」をテーマに落ち着いて食事をすることができる空間を提供。

東京初出店のレストラン＆バー「アルカナ東京ＫＡＲＡＴＯ」や、世界に冠たる奇跡の豚肉を使ったしゃぶしゃぶとんかつを提供する「金華豚料理平田牧場 極」など５店舗が出店。

でんでん　再三の説明、ご苦労さんでした。人間さまの世界とは面白いね。内装を考え実施する人と、それを見ても感じない人がいるんだ。まあ、それぞれの分野で、楽しくベストを尽くせば良いのかね。

（文責　小沼　甚一）